

八川本郷自治会

1800日間、無事故 無違反を目指して

八川地区の八川本郷自治会で、交通安全対策の新たな取り組みが行われることになり十一月二十日、八川本郷公会堂で発動式がありました。

この取り組みは、今年の十二月一日から平成三十一年十一月五日までの1800日の間、自治会内の運転免許保持者が無事故無違反を共通の目標に掲げ、全員がゴールド免許取得を目指すもので、県内でも珍しい取り組みです。

景山明自治会長は「取り組みを通して、それぞれが自分の命を守り元気に過ごしてもらいたい」と話し、参加者全員で趣意書を読み上げ交通安全を誓いました。



▲賛同者署名簿を吾郷弘章雲南警察署交通課長に手渡す景山自治会長（左）

◆◆平成26年度宝くじコミュニティ助成事業◆◆ コミュニティ活動に必要な備品が整備されました

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源とし、地域のコミュニティの健全な発展を図るためのもので、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。

今年度、助成事業により阿井地区福祉振興協議会にアルミステージが導入され、下阿井押輿まつり保存会の飾り神輿が修繕されました。

なお、コミュニティ助成事業には、次の事業があります。

- ①一般コミュニティ助成事業
- ②コミュニティセンター助成事業
- ③地域防災組織育成助成事業
- ④青少年健全育成助成事業
- ⑤地域の芸術環境づくり助成事業
- ⑥地域国際化推進助成事業
- ⑦活力ある地域づくり助成事業

【お問い合わせ先】

役場 総務課総務グループ
有線：31-5224 / 電話：54-2505



▲導入したアルミステージ
(阿井地区福祉振興協議会)



▲修繕した神輿
(下阿井押輿まつり保存会)



住みよい町を目指して 各地区で町政座談会開催

町民の皆さんからまちづくりに対する建設的な意見や要望を直接伺い、町政に反映させるための座談会が、十月二十三日の布勢地区を皮切りに、各地区で開催されています。

座談会には自治会長を中心に地区の住民が参加し、その地区が抱える三つの重点意見・要望を基に活発な議論が行われました。

なお、今回の座談会で話し合った重点意見要望の内容とその回答については、町広報一月号に併せて自治会回覧をする予定です。



▲三沢地区の座談会の様子

和太鼓の魅力を満喫 「どんどん奥出雲開催」



▲「仁多乃炎太鼓」の勇壮な演奏

十一月二十三日、町民体育館において太鼓祭「どんどん奥出雲」が奥出雲太鼓祭実行委員の主催で開催されました。

三成保育所、阿井幼稚園の子どもたちによるかわいらしい演奏や地元で活動している「仁多乃炎太鼓」のほか、特別ゲストとして国内外で公演を行うプロ和太鼓集団「舞太鼓あすか組」の素晴らしい演奏が披露されました。

会場を埋めつくした約六百人の来場者は、胸に響く迫力ある演奏と、華麗で力強いばちさばきに魅了されていました。

ホッケー国際大会 バレーボール全国大会

町内の中学生が出場

十一月二十七日からオーストラリアのパース市で開催されたU-16(十六歳以下)ホッケー国際大会と、十二月二十五日から大阪市で開催される全国都道府県対抗中学バレーボール大会に、仁多・横田中学校の生徒が代表選手に選ばれました。

十一月二十日、役場仁多庁舎で激励式が行われ、勝田町長から「代表選手の皆さんは町の誇り。チームの皆さんと親睦を深め、持っている力を存分に発揮してほしい」と励ましの言葉と激励金が贈られました。



▶(上段右から)内田さん、川角さん
(下段右から)田食さん、石田さん、小早川さん

クラシックカー愛好家が1920年代から70年代の名車で国内の世界遺産や文化遺産を巡るイベント「ラリーニッポン」。今回は、福岡県の太宰府天満宮から京都府の上賀茂神社までを四日間かけて走りぬくコースで開催されました。

十一月七日にスタートした六十台のクラシックカー一行は、八日の十時頃に三井野原のループ橋を通過して奥出雲町へ。チェックポイントのJR出雲横田駅では、駅前商店街の方々が迎え、スタン

ホッケー国際大会U-16 ジュニアユース日本代表

田食 日向さん(仁多中・三年)「これまで支えてきた方々への感謝の気持ち忘れず全力でプレーしたい」
石田 彬帆さん(仁多中・三年)「キーパーとしての確かな指示を出し、悔いの残らないプレーをしたい」
小早川志穂さん(横田中・三年)「お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、最高のプレーをしたい」
全国都道府県対抗中学バレーボール大会 島根県選抜
内田 夏輝さん(仁多中・三年)「センターとして、速攻攻撃や相手のコースを潰すブロックを頑張りたい」
川角 純平さん(仁多中・二年)「体全体を使った強いスパイクや積極的なレシーブでチームに貢献したい」

駅前ロータリーには、希少な名車を一目見ようと大勢の人が集まり、続々と通過する珍しい車に歓声を上げて歓迎。ドライバーも手を振って応え、ラリーを楽しんでいました。

この後一行は、亀嵩温泉玉峰山荘で昼食の後、さくらおろち湖を経由し出雲大社へ。懐かしの名車が秋の奥出雲路を彩る一日となりました。